

蚊が卵を産む「たまり水」をなくそう！

蚊の発生が多い季節になってきました。刺されるとかゆいだけでなく、蚊はデング熱やジカウイルス感染症の原因となる病原体を媒介します。「たまり水」をなくして蚊の発生を抑制しましょう。

なぜ「たまり水」？

蚊は水中に卵を産み、幼虫も水中で成長します。そのため、たまり水をなくせば、蚊の発生を抑えることができます。

身の回りの「たまり水」をなくしましょう。

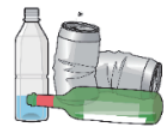
注意するのはこんなところ！



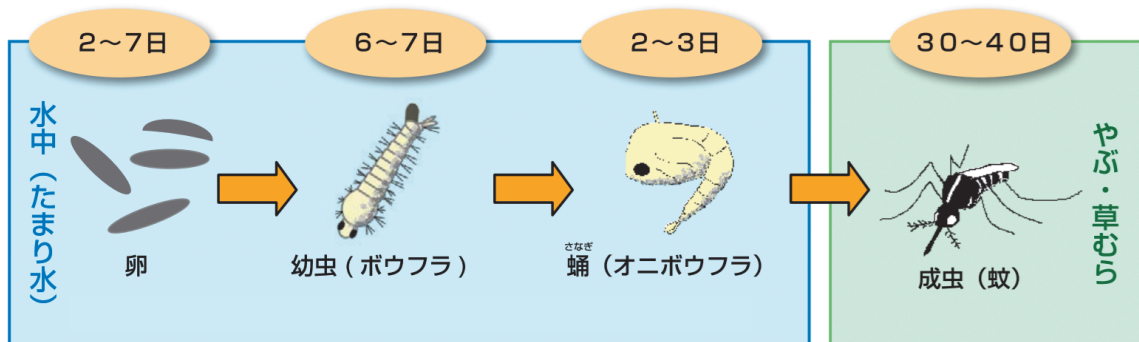
☑ 受け皿



☑ 放置バケツ



☑ 空き缶・瓶・ペットボトル



「トコジラミ」知っていますか？

海外での流行がニュースなどで報じられるトコジラミですが、国内でも吸血による強いかゆみなどの被害が出ています。

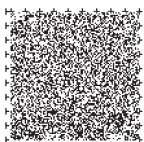
大きさ：5～8mm
体 型：丸く扁平
色：褐色

- 【被害】 ●主に夜間、就寝中に手・足・首などの露出部分から吸血されます。
●吸血されると非常に強いかゆみを生じます。
※感染症の病原体を媒介した報告事例はありません。



- 【対策】 ●流行地の宿泊施設ではベッド周囲の隙間等を点検しましょう。
●スーツケースや荷物の隙間等はこまめに確認し、帰宅後も速やかに点検しましょう。
- 【駆除】 ●くん煙殺虫剤の使用で、かえって生息範囲が拡大することがありますので、トコジラミを発見した時の駆除は、専門業者に依頼しましょう。

- 「蚊」や「トコジラミ」以外にも吸血する虫として、「マダニ」がいます。マダニは感染症の病原体を媒介するため、野山や草むらなどでは忌避剤を使用し、長袖や長ズボン、足を完全に覆う靴、帽子、手袋を着用して吸血されないように気を付けましょう。
- さらに詳しい情報は『東京都保健医療局』『蚊の対策』『トコジラミ』『マダニ』で検索！



【この記事に関するお問合せ】 生活環境安全課 環境衛生担当